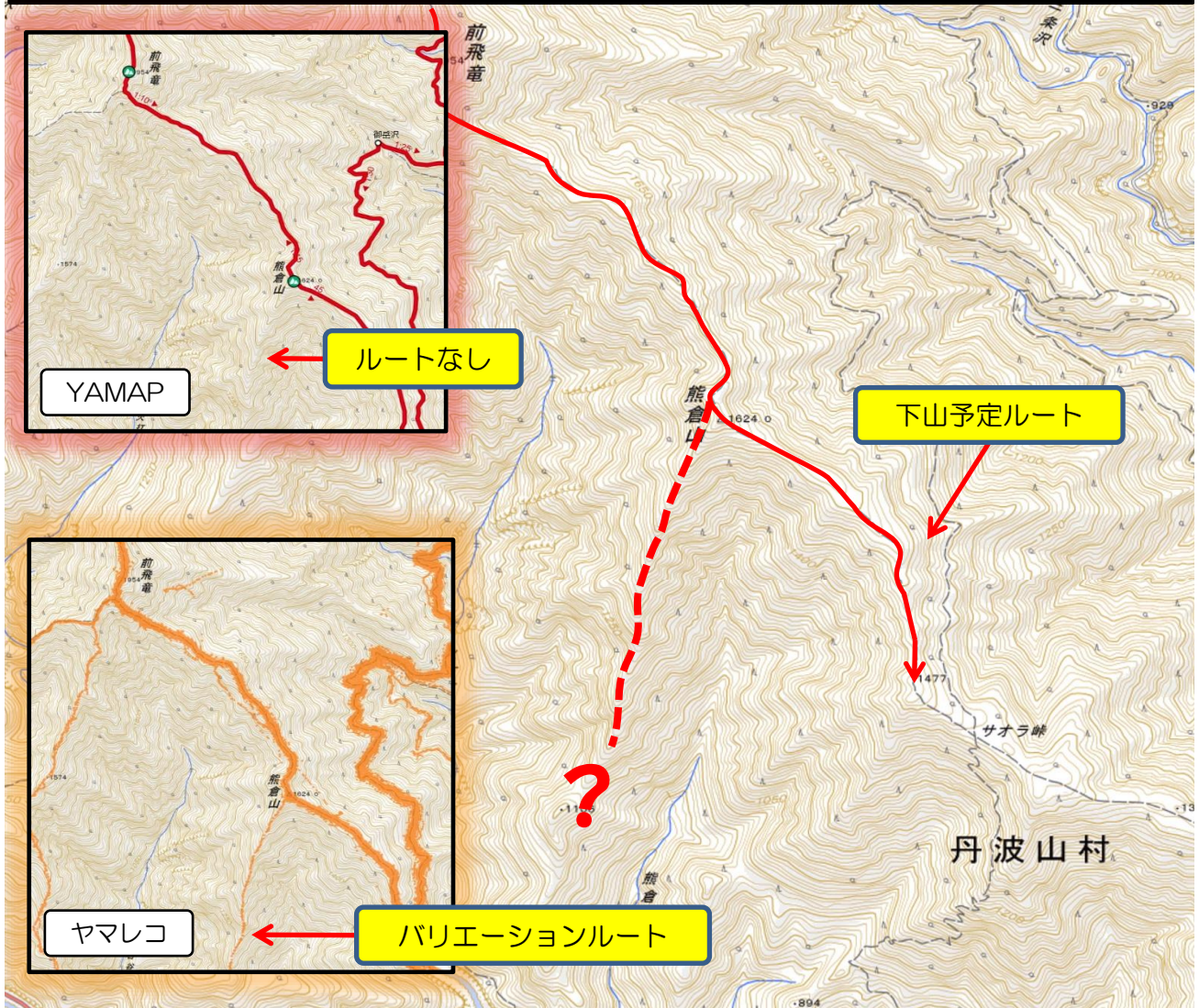


## 熊倉山道迷い(2015年1月)

女性単独。テント泊装備を持って登山。下山で尾根を間違えるも国道まで辿り着き、無事下山した。



## 解説

「コンパスで見ると方向には間違いがなかったし、東京都水道局の作業用テープが張り巡らされていたので、違う尾根であれ、道はあると認識、そのまま進むことに。」(登山者の談話)

テント装備を持っていたので焦る気持ちはなかったものの、明日が仕事のため薄暗くなった中、ヘッドライトを点けて下山を続け、何とか無事に国道に出ることができた。

YAMAPでは登山道の表記がなされていないが、ヤマレコではうっすらと点々のラインが引かれている。所謂、バリエーションルート。下り道だと道迷いしやすい。この方は、地図アプリをスマホにインストールされていなかったようだが、すべての登山者はスマホに地図アプリをインストールして山を歩いてほしい。

また、地図アプリの現在位置を家族にリアルタイムで伝える方法をご存じだろうか？例えば、YAMAPであれば「みまもり機能」、ヤマレコであれば「いまココ」機能を利用してほしい。無料で登山者にここまで寄り添っていただけるアプリは「素晴らしい」の一言。ありがたく使わせていただき、道迷い遭難による死亡事故が減少することを祈ります。